

柴田 桃子(しばた ももこ)氏たちによるパフォーマンス

今回の特別展のために柴田桃子氏が創作して、初めて披露するパフォーマンス。

(Be Our Guest (ダンス・歌)、Joyful Joyful(ダンス))

歌やダンスを取り入れ、当時の文化や娯楽を象徴する百貨店の楽しさやワクワク感を彷彿させるとともに、北陸新幹線開業に向けて新しいまちづくりが進むなか、若者による新しい文化がふくいの現在、未来に息吹く様子や、福井の素晴らしさをより沢山の方に知って頂くべく、最高のおもてなし” Be Our Guest!!” の願いを込めた作品。

【プロフィール】

柴田桃子/MOMOCO SHIBATA

女優/ダンサー/振付家

福井市出身。3歳からダンスを始め、数々のコンクールに入賞。16歳で宝塚音楽学校に入学。19歳で劇団四季に入団。数多くの作品でダンスキャプテンを務めるなど主にダンサーとして活躍。8年間の在籍後、ダンサー・女優業の他にもミュージカルの振付や演出助手、子役や若手の指導・育成に尽力し、大きな評価を得ると同時にエンタメを通しての人間育成に関して定評があり指導や監修のオファーを多数受けている。2020年からは故郷福井にて一般社団法人「チアドリームプロジェクト」において地域活性化に力を入れ定期公演を行なっている。

2018年12月にはニューヨークのカーネギーホールで「奉納演舞～嫁威し肉附面～」を上演。

2022年12月に上演予定のまちづくり福井(株)主催(福井県立歴史博物館、西武福井店協力)の市民劇「雨の夏、三十人のジュリエットが還ってきた」の振付担当。

